



貴社を訪問して、PRの方法をご説明します！



取材されている10年前の私

暑い日が続きますが、お元気でしょうか。大阪では「天神祭」も終わり、これから猛暑が本格化します。外回りする機会が増えていますので、ミネラルウォーターを忘れずに鞆に入れております！

さて、7月も企業訪問を続けていました。**7月24日の時点で、3社と商談中です。このうちの2社については、採用・不採用の返事待ち。**麻雀で言うところの「リーチ」が掛かっています(笑)。

実はコンサルティングを説明するプロセスの中で、社長さんは新聞・テレビに情報発信する「広報」に興味を示してきました。広報業務に関する提案のリクエストがあり、上記の3社に「**提案書**」を作ってご説明しています。この部分については経験も実績もありますので、話しやすかったですね。

例えば、新製品・新サービスを作った。でも、どうやってPRすればいいのか。そんな課題も解決できます。それは、新聞・テレビに情報発信するためのツールである「プレスリリース」の作成と配信を行うことです。新聞・テレビに出ることによって、このスペースでは書ききれないメリットや効果があります。**詳細を聞いてみたいと思われた方は、是非ご連絡ください。会社にお伺いして、PRの方法をご説明しますので！**

「クレムリン・メソッド」を再読しました！



今回は、**日本人の知らない「クレムリン・メソッド」世界を動かす11の原理** (集英社インターナショナル、¥1,728、北野幸伯著) をご紹介します。既に5~6回読んでいますが、ニュースレターで取り上げていなかったもので再読してみました。

世界情勢が激変しています。半年後、1年後に何が起こるのか、正直わかりません。2015年1月に本書を読了後、国際ニュースの見方が大きく変わりました。事件や事故があった場所を確認するために、世界地図も購入しています。

11の原理は全て本質を突いているのですが、その中から4つだけをご紹介します。

「国益とは金儲けと安全の保障である」「エネルギーは平和より重要である」「世界の出来事は、国の戦略によって仕組まれる」「イデオロギーは、国家が大衆を支配する道具にすぎない」です。リアリズムに基づいた国家の行動原理を述べていますので、海外に工場や協力先を持つ中小企業の経営者は必読だと思います。お盆休みを使って、是非読んでみてください！